

調査月報

2002
No. 615

10

最近の経済動向 ————— 1

全国

福岡県

主要経済指標 ————— 3

景気全般

1. 個人消費

2. 住宅投資

3. 公共投資

4. 生産・設備投資

5. その他

金融関係指標

金利等の推移 ————— 13

[全 国]

景気全般……………一部に持ち直しの動き

好調な輸出を反映して生産は緩やかな上昇傾向を示し、設備投資も下げ止まってくるなど、一部に持ち直しの動きが出てきている。しかし、個人消費、住宅投資などの国内需要の本格的な回復までは及んでいない。景気の先行きについては世界的な株安などから不透明感が強まっている。

1. 個人消費……減少傾向

- 百貨店…………減少。台風の来襲、夏物セールや中元受注の前倒しによる反動減等から、全品目が減少した。
- スーパー……悪天候による来店客の減少が響き、衣料品、家電品が落ち込む。
- その他…………乗用車は大型の落ち込みが大きく減少。家電品は、パソコンが落ち込み、エアコン、冷蔵庫等も減少した。海外パック旅行は減少したが、国内旅行は増加した。

2. 住宅投資…………減少

- 持 家……………下げ止まり。
- 貸 家……………都市部で増加が続くが、増加率は低下。
- マンション…息切れ。大量供給で業者の手持在庫が拡大。都市部で着工が減少。

3. 公共投資…………減少

財政の悪化に伴う公共工事削減の動きが続き、全ての事業主体が減少した。「県」や「市町村」等の地方公共団体の減少が大きかった。

4. 生産……………緩やかな上昇傾向 設備投資……………下げ止まり

- 鉱工業生産…好調な輸出を反映して、電気機械、自動車のほか、化学、鉄鋼が水準を上げてきた。しかし、伸び率は低下。
- 鉱工業在庫…出荷の拡大に比べ、増産には慎重なところが多く、過去最低の水準で推移。
- 設備投資……（機械受注） 製造業では化学、一般機械、非製造業では金融・保険、運輸が増加し減少幅は縮小傾向。

5. その他

- 輸出……増加。対アジアで、電子部品、自動車^①が急伸した。一方、対米は減少。
- 雇用情勢……厳しい状況が続くが、有効求人倍率は、2月を底にわずかながら上向いている。

[福岡県]

景気全般……………下げ止まり

全国と比べて好調な輸出に支えられ、生産の回復は自動車などの消費財から鉄鋼、化学製品など原材料にも広がる。しかし、その勢いは全国よりやや遅れ気味。一方、個人消費は減少、住宅投資は横ばいとなっており、外需の国内需要への波及は少なく、景気は下げ止まりの状況にとどまっている。

1. 個人消費……………減少傾向

- 百貨店……………減少。天候不順で来店客が減少するとともに、中元、夏物セールの前月への前倒しの反動で減少した。
- スーパー……………減少。天候不順で夏物衣料が伸び悩み、中元ギフト等の反動減で食料品が伸び悩んだほか、家電も伸び悩んだ。
- その他……………一部改善。乗用車は、大型の減少で伸び悩む。家電は、大画面テレビは好調だったが、パソコン、エアコンが減少。旅行は近距離旅行が増え、宿泊者等が増加した。

2. 住宅投資……………横ばい

- 持 家……………減少傾向だが、減少幅は縮小。
- 貸 家……………福岡市と福岡都市圏南部が増加し、急増。
- マンション…大型物件の着工が一巡し、息切れ。

3. 公共投資……………減少傾向

大型工事の発注があり、前年比では増加したが、発注額がもっとも大きい「市町村」で財政削減の動きが続いていることから、増加は一時的なものと思われる。

4. 生産……………回復傾向

- 鉱工業生産…回復。自動車の好調が続いているのに加え、電気機械でも在庫調整が一巡。化学、鉄鋼も生産水準を上げた。
- 鉱工業在庫…低下。出荷が好調で電気機械、自動車が、輸出増で鉄鋼、化学が減少したほか、一般機械、セメント等も減少した。

5. その他

- 輸 出……………急増が続く。欧米、アジア向けで自動車、アジア向けで、電子機器、一般機械、化学製品が伸びる。
- 雇用情勢……………依然厳しい状況にはあるが、サービス業で求人が増加した。

景気全般

(1) 国内総生産

実質は5期ぶりのプラス成長。実質と名目の格差は広がり、デフレが続く。

(千億円)

年 月	名 目	前期比	実 質	前期比
99 年度	5,143	0.2	5,270	1.9
00 年度	5,130	▲0.3	5,357	1.7
01 年度	5,008	▲2.8	5,286	▲1.9
00. 4～6	5,169	0.1	5,366	0.8
7～9	5,112	▲1.1	5,328	▲0.7
10～12	5,109	▲0.1	5,343	0.3
01. 1～3	5,135	0.5	5,397	1.0
4～6	5,060	▲1.5	5,334	▲1.2
7～9	5,024	▲0.7	5,299	▲0.7
10～12	4,981	▲0.9	5,261	▲0.7
02. 1～3	4,977	▲0.1	5,261	▲0.0
4～6	4,971	▲0.1	5,294	0.6
資 料	内 閣 府			

(2) 景気動向指数

先行、一致とも50%を上回るが、景気の先行きに対する不安はむしろ強まる。

(%)

年 月	先行指数	一致指数	遅行指数
99 年	70.8	74.6	36.3
00 年	61.1	73.9	53.0
01 年	20.5	16.7	32.2
01. 7	29.2	9.1	57.1
8	25.0	0.0	28.6
9	16.7	9.1	14.3
10	0.0	9.1	28.6
11	0.0	18.2	14.3
12	33.3	27.3	28.6
02. 1	58.3	45.5	14.3
2	58.3	54.5	14.3
3	83.3	68.2	28.6
4	79.2	81.8	57.1
5	91.7	100.0	42.9
6	75.0	81.8	57.1
7	p 70.0	p 90.0	p 50.0
資 料	内 閣 府		

(3) マネーサプライ

普通預金への移し替えにより、M1の高い伸びが続く。一方、定期預金、信託等が減少し、M1とこれらを含む広義流動性は低い伸びとなる。

(千億円)

年 月	M1 平均残高	前年比	M2+C D 平均残高	前年比	広義流動性 平均残高	前年比
99 年	2,132	10.5	6,163	3.6	12,371	3.9
00 年	2,306	8.2	6,293	2.1	12,730	2.9
01 年	2,501	8.5	6,471	2.8	13,001	2.1
01. 8	2,509	9.4	6,492	3.0	13,004	1.6
9	2,522	11.6	6,475	3.3	12,995	1.8
10	2,536	11.5	6,477	3.0	13,006	1.8
11	2,558	12.7	6,482	3.2	13,026	2.1
12	2,717	13.6	6,617	3.4	13,141	2.1
02. 1	2,745	15.8	6,632	3.5	13,121	1.8
2	2,770	19.2	6,591	3.6	13,070	1.5
3	2,982	24.2	6,632	3.7	13,144	1.4
4	3,319	32.6	6,712	3.6	13,251	1.4
5	3,325	31.7	6,700	3.5	13,205	1.4
6	3,311	31.9	6,694	3.4	13,207	1.6
7	3,318	30.7	6,730	3.3	13,240	1.7
8	3,299	31.5	6,717	3.5	13,206	1.5
資 料	日本銀行調査統計局					

(4) 日本銀行券発行高

現金を手元に置く動きが続くが、額は頭打ちとなってきた。

(千億円)

年 月	年月末 発行高	平 均 発行高	前年比
99 年	654	510	6.0
00 年	634	548	7.4
01 年	690	588	7.1
01. 8	591	585	8.9
9	597	584	8.7
10	602	590	7.7
11	614	600	8.0
12	690	644	8.1
02. 1	639	648	10.0
2	649	633	12.4
3	679	654	14.6
4	692	668	16.2
5	668	669	15.9
6	682	661	14.6
7	673	669	12.4
8	672	667	14.0
資 料	日本銀行調査統計局		

M1：現金通貨＋要求払預金 M2+C D：M1＋定期性預金＋C D
広義流動性：M2+C D＋郵便預金＋信託元本など

1. 個人消費

(1) 勤労者世帯の家計収支

可処分所得の減少は、ボーナスの減額による。全国の消費支出は、家庭用品などの購入が減る一方、携帯電話などの通信費が増えたことから横ばいとなる。

(千円)

年 月	可処分所得		消 費 支 出					
	全 国	前年比	全 国	前年比	九 州	前年比	北九州・福岡 大都市圏	前年比
99 年	484	▲ 2.4	346	▲ 2.1	321	0.2	314	4.0
00 年	473	▲ 2.3	341	▲ 1.5	320	▲ 0.1	328	4.4
01 年	465	▲ 1.7	335	▲ 1.8	310	▲ 3.1	332	1.2
01. 7	517	▲ 4.5	347	▲ 1.5	323	▲ 0.6	343	▲ 3.4
8	416	▲ 2.4	327	▲ 1.7	290	▲ 5.0	307	1.8
9	370	▲ 0.6	313	▲ 2.3	299	6.6	334	13.0
10	407	▲ 0.6	332	0.7	314	6.4	331	3.6
11	381	0.3	320	2.3	292	4.0	288	4.8
12	895	▲ 3.3	396	▲ 5.9	366	▲ 8.0	402	▲ 4.6
02. 1	386	1.7	328	▲ 1.5	308	▲ 0.3	316	▲ 4.0
2	399	▲ 0.3	300	▲ 4.7	279	▲ 0.0	277	▲ 1.3
3	414	2.6	359	▲ 2.7	382	12.6	363	1.7
4	394	▲ 4.4	347	▲ 0.4	341	2.6	355	▲ 7.7
5	341	▲ 1.0	314	▲ 1.5	297	3.3	323	▲ 2.1
6	631	▲ 3.1	312	2.6	292	2.2	318	6.3
7	489	▲ 5.3	349	0.5	348	7.6	360	5.1
資 料	総 務 省							

(2) 乗用車登録台数

大型車から小型車、軽乗用車への乗り換えが続いていることに加え、昨年の RV 人気の反動で減少が続く。

(台)

年 月	全 国		九 州		福岡県	
		前年比		前年比		前年比
99 年	3,420,340	▲ 7.6	301,781	▲ 5.5	124,742	▲ 4.5
00 年	3,521,228	2.9	310,276	2.8	127,077	1.9
01 年	3,516,102	▲ 0.1	312,086	0.6	129,955	2.3
01. 7	343,042	7.2	30,301	7.1	12,626	10.1
8	220,224	6.6	20,967	9.2	8,766	13.5
9	314,464	▲ 3.7	27,703	▲ 3.4	11,500	▲ 2.5
10	257,040	▲ 6.5	22,589	▲ 2.6	9,283	▲ 1.1
11	270,255	▲ 8.8	24,008	▲ 4.7	10,134	▲ 2.8
12	261,231	▲ 5.6	23,519	▲ 4.8	9,871	▲ 2.9
02. 1	220,123	▲ 0.9	20,812	0.7	8,682	2.3
2	309,607	▲ 5.1	27,791	▲ 4.8	11,483	▲ 6.7
3	462,050	▲ 8.1	39,453	▲ 9.6	16,686	▲ 9.0
4	233,590	▲ 0.5	20,882	1.5	8,541	4.7
5	251,006	1.5	22,387	2.1	9,170	0.6
6	296,329	▲ 6.4	25,803	▲ 4.5	10,623	▲ 6.6
7	325,600	▲ 5.1	29,364	▲ 3.1	12,243	▲ 3.0
資 料	日本自動車販売協会連合会					

(3) 百貨店販売高

全店ベースでは、台風の来襲や天候不順で来店客数が減少したこと、中元や夏物セールの前月への前倒しによる反動で減少した。

(億円)

年月	全国	前 年 比		九州	前 年 比		福岡県	前 年 比	
		全店	既存店		全店	既存店		全店	既存店
99 年	102,854	▲ 3.5	▲ 3.1	8,565	▲ 2.9	▲ 1.8	4,500	▲ 2.7	▲ 2.9
00 年	100,115	▲ 2.7	▲ 2.5	8,172	▲ 4.6	▲ 2.6	4,220	▲ 6.2	▲ 3.1
01 年	96,261	▲ 3.8	▲ 0.5	7,718	▲ 5.6	1.6	3,829	▲ 9.3	6.8
01. 7	9,387	▲ 5.0	▲ 1.7	773	▲ 4.7	1.5	386	▲ 7.5	6.9
8	6,347	▲ 4.1	▲ 0.7	550	▲ 3.9	1.9	263	▲ 7.2	7.9
9	6,996	▲ 0.8	2.8	542	▲ 2.2	3.1	284	▲ 1.9	11.5
10	7,862	▲ 5.3	▲ 2.3	641	▲ 5.0	1.8	329	▲ 6.8	8.7
11	8,357	▲ 0.3	2.5	643	▲ 0.3	7.3	322	▲ 3.6	13.5
12	11,433	▲ 6.1	▲ 1.3	991	▲ 9.6	1.0	483	▲ 13.1	7.2
02. 1	7,957	▲ 1.4	0.3	664	3.9	5.4	328	7.9	11.4
2	6,230	▲ 5.3	▲ 4.0	510	▲ 1.3	▲ 0.3	255	4.3	6.4
3	8,429	▲ 0.3	0.7	686	1.8	2.9	354	3.4	5.5
4	7,438	▲ 3.0	▲ 1.9	615	0.9	1.9	301	▲ 0.9	1.2
5	7,340	▲ 3.0	▲ 2.0	594	1.0	2.0	299	0.6	2.8
6	7,451	▲ 1.1	▲ 0.6	564	2.7	3.7	285	3.8	5.8
7	8,835	▲ 5.9	▲ 5.6	744	▲ 3.8	▲ 2.9	372	▲ 3.7	▲ 1.9
資 料	経済産業省、九州経済産業局（九州には沖縄県を含む）								

「全店」は店舗調整前比較、「既存店」は店舗調整済比較

(4) スーパー販売高

全店ベースでは、悪天候による来店客の減少から、衣料品、飲食料品のほか、家電品の売上が落ち込む。九州、福岡県は、大型店の閉鎖により、全国と比べ全店の減少幅が大きくなっている。

(億円)

年月	全国	前 年 比		九州	前 年 比		福岡県	前 年 比	
		全店	既存店		全店	既存店		全店	既存店
99 年	128,390	2.0	▲ 5.2	11,712	4.8	▲ 2.9	4,268	▲ 3.0	1.7
00 年	126,224	▲ 1.7	▲ 6.4	11,688	▲ 0.2	▲ 5.2	4,269	▲ 0.1	▲ 5.8
01 年	127,147	0.7	▲ 5.0	11,555	▲ 1.1	▲ 5.7	4,187	▲ 1.9	▲ 5.2
01. 7	11,265	1.3	▲ 4.2	1,047	▲ 1.1	▲ 5.7	389	▲ 1.3	▲ 4.8
8	10,595	1.4	▲ 4.7	996	▲ 1.2	▲ 5.5	354	0.6	▲ 3.3
9	9,539	2.0	▲ 3.5	868	▲ 0.3	▲ 4.1	322	1.7	▲ 1.8
10	10,011	▲ 5.8	▲ 10.7	888	▲ 9.8	▲ 12.7	325	▲ 14.5	▲ 16.3
11	10,284	1.2	▲ 3.3	912	▲ 0.7	▲ 3.0	329	▲ 1.5	▲ 2.4
12	13,491	▲ 0.5	▲ 3.7	1,275	0.6	▲ 0.8	463	▲ 0.1	▲ 0.9
02. 1	11,309	▲ 1.0	▲ 3.8	990	▲ 6.1	▲ 7.3	341	▲ 7.0	▲ 7.1
2	8,948	▲ 4.0	▲ 5.1	691	▲ 16.5	▲ 1.7	262	▲ 11.7	▲ 4.6
3	10,079	▲ 2.0	▲ 3.1	816	▲ 12.1	0.0	316	▲ 8.9	▲ 3.6
4	10,258	▲ 1.4	▲ 2.1	815	▲ 13.0	0.1	313	▲ 9.3	▲ 2.9
5	10,361	0.2	▲ 1.3	826	▲ 10.0	2.3	310	▲ 6.0	0.5
6	10,361	1.6	▲ 0.4	820	▲ 9.3	2.2	313	▲ 4.4	3.3
7	10,816	▲ 4.0	▲ 5.7	882	▲ 15.8	▲ 6.5	335	▲ 13.8	▲ 7.4
資 料	経済産業省、九州経済産業局（九州には沖縄県を含む）								

「全店」は店舗調整前比較、「既存店」は店舗調整済比較

2. 住宅投資

新設住宅着工戸数

全国では、貸家は増加したものの、持家が減少し、マンションも頭打ちとなり、全体では減少した。福岡県ではマンションは息切れしてきたが、貸家が急増し、全体では増加した。

(戸)

年 月	全 国	前年比	九 州	前年比	福岡県	前年比
99 年	1,214,601	1.4	115,486	▲ 1.0	49,705	0.0
00 年	1,229,843	1.3	112,768	▲ 2.4	49,591	▲ 0.2
01 年	1,173,858	▲ 4.6	103,718	▲ 8.0	44,322	▲ 10.6
01. 7	103,135	1.4	8,254	▲ 3.2	3,731	3.3
8	104,705	1.1	9,012	▲ 12.1	4,046	▲ 12.6
9	102,507	▲ 2.9	9,409	▲ 6.4	3,673	▲ 18.1
10	101,746	▲ 3.3	9,759	▲ 4.7	4,144	0.9
11	105,743	▲ 1.2	10,005	▲ 1.8	4,010	▲ 10.9
12	95,431	▲ 12.9	8,392	▲ 18.1	3,339	▲ 28.9
02. 1	84,196	3.5	7,561	▲ 11.7	3,604	▲ 1.9
2	85,775	2.8	8,093	▲ 9.0	3,623	2.1
3	88,958	▲ 6.2	8,439	12.0	3,980	6.3
4	98,924	▲ 0.6	9,147	21.5	4,347	32.8
5	106,110	5.8	8,290	4.3	4,045	14.9
6	101,502	0.3	8,191	▲ 2.7	3,522	▲ 2.7
7	96,245	▲ 6.7	8,652	4.8	3,856	3.4
資 料	国土交通省					

3. 公共投資

公共工事保証実績

財政悪化に伴う公共工事削減の動きが続き、全国では減少幅が拡大した。一方、福岡県は大型工事の発注で増加したが、増加は一時的なものと思われる。

(億円)

年 月	全 国	前年比	九 州	前年比	福岡県	前年比
99 年	245,351	1.6	29,538	▲ 3.7	7,966	▲ 4.3
00 年	219,200	▲ 10.7	27,649	▲ 6.4	7,816	▲ 1.9
01 年	200,777	▲ 8.4	24,448	▲ 11.6	6,750	▲ 13.6
01. 8	15,921	▲ 4.1	1,837	▲ 2.1	468	▲ 7.7
9	17,964	▲ 9.6	2,429	3.0	518	▲ 2.6
10	20,214	0.5	2,663	▲ 9.8	659	▲ 10.9
11	14,388	▲ 5.8	2,041	▲ 10.8	560	▲ 12.4
12	12,744	▲ 11.6	1,950	▲ 12.4	548	15.7
02. 1	9,612	▲ 2.0	1,542	8.0	377	6.5
2	8,672	▲ 17.3	1,193	▲ 15.3	303	▲ 3.1
3	25,293	▲ 18.6	3,330	▲ 29.5	958	▲ 27.4
4	19,586	▲ 3.8	1,962	28.9	1,002	42.5
5	13,415	3.4	1,298	0.5	410	32.6
6	15,557	▲ 4.8	1,470	14.4	469	40.6
7	17,726	▲ 4.2	1,902	1.6	494	▲ 25.8
8	13,848	▲ 13.0	1,715	▲ 6.6	500	7.0
資 料	西日本建設業保証 (請負金額)					

4. 生産・設備投資

(1) 鉱工業生産指数

生産指数は、全国、九州とも、好調な輸出を背景に、電気機械、自動車その他、化学、鉄鋼等が水準を上げ、緩やかな上昇傾向にある。福岡県は、自動車に加え電気機械等が水準を上げ、回復傾向。

(1995 年=100)

年 月	全 国	前月比	前年比	九 州	前月比	前年比	福岡県	前月比	前年比
99 年	99.2	—	0.8	99.0	—	0.0	89.4	—	▲2.8
00 年	105.0	—	5.8	104.4	—	5.5	89.3	—	▲0.1
01 年	96.8	—	▲7.8	93.9	—	▲10.1	84.0	—	▲5.9
01. 7	95.6	▲2.2	▲8.1	92.2	▲1.1	▲10.6	83.2	▲0.7	▲5.1
8	95.2	▲0.4	▲11.6	90.4	▲2.0	▲16.2	81.0	▲2.6	▲11.5
9	93.0	▲2.3	▲12.4	89.4	▲1.1	▲14.2	81.9	1.1	▲8.7
10	92.7	▲0.3	▲11.5	89.1	▲0.3	▲14.2	81.1	▲1.0	▲9.0
11	90.4	▲2.5	▲13.3	89.3	0.2	▲12.6	79.2	▲2.3	▲11.3
12	91.1	0.8	▲15.5	88.2	▲1.2	▲16.6	79.0	▲0.3	▲13.6
02. 1	91.0	▲0.1	▲11.3	88.7	0.6	▲12.7	78.6	▲0.5	▲9.5
2	92.1	1.2	▲11.5	90.0	1.5	▲11.8	78.6	0.0	▲12.6
3	92.8	0.8	▲9.8	89.7	▲0.3	▲11.6	80.9	2.9	▲9.6
4	93.0	0.2	▲6.1	92.0	2.6	▲4.0	78.6	▲2.8	▲9.4
5	96.8	4.1	▲2.0	95.3	3.6	0.4	80.9	2.9	▲6.4
6	96.6	▲0.2	▲2.4	r 94.7	▲0.6	0.5	81.7	1.0	▲3.6
7	96.7	0.1	3.8	p 95.0	0.3	5.4			
資 料	経済産業省、九州経済産業局、福岡県（季調済指数による。但し前年比は原指数による。）								

(2) 鉱工業在庫指数

在庫指数は、全国、九州とも、出荷が拡大しているにも関わらず、増産に慎重な業種が多く、過去最低の水準に低下しているが、一部業種で在庫の積み増しがあった。福岡県は出荷好調で低下が続く。

(1995 年=100)

年 月	全 国	前月比	前年比	九 州	前月比	前年比	福岡県	前月比	前年比
99 年	92.2	—	▲6.6	99.6	—	▲9.9	96.8	—	▲10.2
00 年	94.2	—	2.2	99.1	—	▲0.5	83.7	—	▲13.5
01 年	92.2	—	▲2.1	102.0	—	2.9	90.4	—	8.0
01. 7	98.8	▲0.7	3.7	101.3	▲2.1	2.1	88.8	▲1.8	4.0
8	98.8	0.0	3.7	101.0	▲0.3	3.0	88.0	▲0.9	3.6
9	97.5	▲1.3	3.1	101.2	0.2	2.2	92.8	5.5	12.4
10	96.6	▲0.9	0.6	99.2	▲2.0	▲1.3	93.2	0.4	10.6
11	95.3	▲1.3	▲0.7	100.2	1.0	▲3.3	95.9	2.9	16.9
12	94.3	▲1.0	▲2.1	99.4	▲0.8	▲3.5	96.1	0.2	16.1
02. 1	93.0	▲1.4	▲3.7	97.6	▲1.8	▲3.8	95.9	▲0.2	13.5
2	92.0	▲1.1	▲5.4	94.1	▲3.6	▲8.1	94.0	▲2.0	10.4
3	90.2	▲2.0	▲7.9	94.2	0.1	▲10.1	98.6	4.9	11.7
4	88.7	▲1.7	▲10.7	91.2	▲3.2	▲13.1	92.5	▲6.2	3.0
5	88.8	0.1	▲11.3	88.5	▲3.0	▲15.7	89.3	▲3.5	▲1.9
6	87.5	▲1.5	▲12.1	r 88.0	▲0.6	▲14.9	86.1	▲3.6	▲4.8
7	88.1	0.7	▲10.8	p 90.2	2.5	▲11.0			
資 料	経済産業省、九州経済産業局、福岡県（季調済指数による。但し前年比は原指数による。）								

(3) 集積回路生産

数量でみると、アジア向け輸出のほか、大型テレビ用などの国内需要も好調で、増産が続く。ただ、パソコン販売の不振、テレビ販売の頭打ちから先行きの不透明感が強まっている。

(数量：百万個、金額：億円)

年 月	全 国				九 州			
	数 量	前年比	金 額	前年比	数 量	前年比	金 額	前年比
99 年	28,622	15.9	35,911	6.5	9,091	10.8	10,950	2.7
00 年	35,956	25.6	44,516	24.0	10,722	17.9	13,976	27.6
01 年	24,282	▲32.5	33,061	▲25.7	6,736	▲37.2	10,415	▲25.5
01. 7	1,969	▲37.4	2,715	▲30.8	576	▲37.2	858	▲28.0
8	1,710	▲44.5	2,365	▲38.6	504	▲45.3	764	▲35.9
9	1,714	▲45.9	2,460	▲37.8	472	▲49.7	750	▲37.6
10	1,836	▲44.5	2,336	▲42.7	502	▲50.2	726	▲43.2
11	1,822	▲43.9	2,206	▲44.9	491	▲48.5	714	▲44.2
12	1,812	▲38.6	2,169	▲42.7	494	▲41.6	727	▲38.8
02. 1	1,742	▲32.7	2,219	▲36.7	480	▲36.0	702	▲38.1
2	1,862	▲22.4	2,237	▲34.2	528	▲21.8	747	▲32.4
3	2,096	▲12.0	2,516	▲25.8	588	▲7.0	844	▲21.0
4	2,216	7.0	2,554	▲12.0	608	14.2	855	▲1.3
5	2,389	23.3	2,758	▲1.2	654	21.8	904	7.9
6	2,438	19.5	2,776	▲1.5	680	19.0	936	8.1
7					735	27.6	988	15.2
資 料	経済産業省、九州経済産業局							

(4) 機械受注高（船舶・電力を除く民需）

4ヶ月続けて前月を上回り、前年比の減少も縮小し、ほぼ下げ止まってきた。製造業では化学、一般機械、非製造業では金融・保険、運輸が増加し、減少幅は縮小傾向。

(億円)

年 月	全産業	前月比	前年比	うち製造業	うち非製造業
				前年比	
99 年	100,816	—	▲6.9	▲9.3	▲5.4
00 年	120,948	—	20.0	21.7	16.8
01 年	113,537	—	▲6.1	▲16.5	2.1
01. 7	9,404	▲0.6	▲5.1	▲19.0	6.8
8	9,667	2.8	▲13.4	▲18.6	▲9.7
9	8,886	▲8.1	▲11.8	▲23.1	▲4.4
10	8,133	▲8.5	▲26.6	▲41.6	▲15.2
11	8,936	9.9	▲13.6	▲31.0	0.8
12	8,779	▲1.8	▲14.4	▲36.5	3.6
02. 1	7,825	▲10.9	▲22.2	▲33.1	▲13.1
2	8,318	6.3	▲16.1	▲27.6	▲7.9
3	7,799	▲6.2	▲22.0	▲17.7	▲23.3
4	8,456	8.4	▲17.9	▲20.3	▲16.6
5	8,470	0.2	▲16.6	▲20.7	▲13.9
6	8,718	2.9	▲7.6	▲10.6	▲5.3
7	8,884	1.9	▲5.8	▲2.9	▲7.7
資 料	内閣府（前年比は原指数による。）				

5. その他

(1) 輸出通関実績

全国では対アジア、EU は増加したが、対米が減少した。自動車为好調なほか、対アジアで、電子部品や鉄鋼などの原材料が伸びた。九州、福岡県は、自動車、デジタルカメラが伸びた。

(億円)

	全 国	前年比	九 州	前年比	福岡県	前年比
99 年	475,476	▲ 6.1	35,483	▲ 6.4	21,816	▲ 0.8
00 年	516,542	8.6	38,391	8.2	23,956	9.8
01 年	489,792	▲ 5.2	37,229	▲ 3.0	22,328	▲ 6.8
01. 7	40,371	▲ 6.4	3,023	▲ 6.0	1,809	▲ 11.9
8	38,300	▲ 8.9	2,958	▲ 9.7	1,850	▲ 7.2
9	41,629	▲ 11.0	3,127	▲ 6.0	1,795	▲ 19.8
10	40,736	▲ 9.0	3,129	▲ 2.8	1,821	▲ 7.8
11	38,896	▲ 9.2	3,420	20.4	1,959	1.0
12	39,614	▲ 14.5	2,990	▲ 7.6	1,867	▲ 9.9
02. 1	35,596	▲ 1.8	3,160	9.2	1,776	0.4
2	40,217	▲ 4.2	3,238	8.3	1,876	0.4
3	47,732	▲ 3.0	4,029	9.8	2,432	9.1
4	44,022	1.7	3,491	11.1	2,041	14.0
5	41,523	8.8	3,648	26.7	2,125	17.7
6	44,305	7.1	r 4,387	45.8	2,197	24.5
7	43,968	8.9	p 3,750	24.1	2,303	27.3
資 料	財務省（門司税関）[九州は山口、沖縄県を含む]					

(2) 輸入通関実績

全国は、電子部品が落ち込むが、航空機、自動車が伸び、12ヶ月ぶりに増加。九州は自動車部品増で減少幅縮小。福岡県は、アジアからの電子部品、EU からの自動車部品が伸び、増加。

(百万円)

	全 国	同月比	九 州	前年比	福岡県	前年比
99 年	352,680	▲ 3.8	29,869	▲ 0.2	12,289	1.8
00 年	409,384	16.1	35,273	18.1	12,702	3.4
01 年	424,155	3.6	37,084	5.1	13,129	3.4
01. 7	36,200	9.3	3,175	11.7	1,057	6.7
8	35,202	▲ 2.2	3,145	3.9	1,086	0.1
9	31,199	▲ 7.9	2,870	7.5	939	▲ 0.5
10	36,126	▲ 4.6	3,016	▲ 6.2	1,079	▲ 1.7
11	33,974	▲ 7.9	2,878	▲ 8.8	1,090	▲ 2.7
12	33,020	▲ 13.4	2,827	▲ 17.6	980	▲ 16.2
02. 1	33,759	▲ 9.3	2,797	▲ 9.2	1,042	▲ 3.8
2	32,364	▲ 2.6	2,846	5.5	971	▲ 1.0
3	35,072	▲ 12.6	2,890	▲ 17.6	1,103	▲ 8.8
4	35,675	▲ 2.8	3,306	▲ 4.3	1,230	▲ 3.2
5	35,341	▲ 5.5	r 3,365	▲ 1.9	1,220	▲ 6.6
6	32,085	▲ 5.1	p 2,712	▲ 9.7	1,027	▲ 2.0
7	p 36,468	0.7	p 3,149	▲ 0.8	1,158	9.5
資 料	財務省（門司税関）[九州は山口、沖縄県を含む]					

(3) 物価指数

ア. 卸売物価（国内）

電気機器の値下がりが多い。
(1995=100)

年 月	全 国	前年比
99 年	96.1	▲ 1.4
00 年	96.1	0.0
01 年	95.3	▲ 0.8
01. 8	95.3	▲ 1.1
9	95.2	▲ 1.1
10	94.7	▲ 1.3
11	94.6	▲ 1.4
12	94.5	▲ 1.5
02. 1	94.3	▲ 1.5
2	94.4	▲ 1.4
3	94.4	▲ 1.3
4	94.4	▲ 1.2
5	94.4	▲ 1.2
6	94.4	▲ 1.0
7	94.4	▲ 1.2
8	94.4	▲ 0.9
資 料	日本銀行調査統計局	

イ. 消費者物価

パソコン等の電気機器が大幅に下げ、バーゲンで衣料品も下げる。
(2000=100)

年 月	全 国	前年比	九 州	前年比	福岡市	前年比
99 年	100.7	▲ 0.3	100.7	0.1	100.9	0.5
00 年	100.0	▲ 0.7	100.0	▲ 0.7	100.0	▲ 0.9
01 年	99.3	▲ 0.7	99.0	▲ 1.0	98.5	▲ 1.5
01. 7	99.0	▲ 0.8	98.7	▲ 1.1	98.0	▲ 1.7
8	99.4	▲ 0.7	99.2	▲ 0.9	98.4	▲ 1.5
9	99.2	▲ 0.8	99.0	▲ 1.2	98.2	▲ 2.0
10	99.2	▲ 0.8	98.8	▲ 1.1	98.1	▲ 1.7
11	98.7	▲ 1.0	98.4	▲ 1.4	97.8	▲ 2.0
12	98.6	▲ 1.2	98.2	▲ 1.5	97.4	▲ 2.1
02. 1	98.4	▲ 1.4	98.1	▲ 1.7	97.4	▲ 2.4
2	97.9	▲ 1.6	97.7	▲ 1.7	96.7	▲ 2.4
3	98.1	▲ 1.2	97.8	▲ 1.5	97.1	▲ 2.1
4	98.4	▲ 1.1	97.9	▲ 1.2	97.2	▲ 1.5
5	98.7	▲ 0.9	98.4	▲ 0.8	97.6	▲ 0.8
6	98.6	▲ 0.7	98.4	▲ 0.6	97.6	▲ 1.2
7	98.2	▲ 0.8	98.1	▲ 0.6	97.3	▲ 0.7
資 料	総務省, 九州経済産業局, 福岡市					

(4) 完全失業率（季節調整値）

雇用者数の減少が続いており、高い水準が続く。
(1995=100) (%)

年 月	全 国	前月差
99 年	4.7	——
00 年	4.7	——
01 年	5.0	——
01. 7	5.0	0.1
8	5.0	0.0
9	5.3	0.3
10	5.3	0.0
11	5.4	0.1
12	5.5	0.1
02. 1	5.3	▲ 0.2
2	5.3	0.0
3	5.2	▲ 0.1
4	5.2	0.0
5	5.4	0.2
6	5.4	0.0
7	5.4	0.0
資 料	総 務 省	

(5) 有効求人倍率

求職者は横ばいだが、求人が徐々に増加し、わずかに改善。
(倍)

年 月	全 国	九 州	福岡県
99 年	0.48	0.41	0.38
00 年	0.59	0.48	0.45
01 年	0.59	0.47	0.45
01. 7	0.60	0.46	0.45
8	0.58	0.46	0.45
9	0.57	0.45	0.44
10	0.54	0.43	0.43
11	0.52	0.42	0.42
12	0.51	0.41	0.40
02. 1	0.51	0.41	0.40
2	0.50	0.39	0.38
3	0.51	0.39	0.37
4	0.52	0.41	0.40
5	0.53	0.42	0.39
6	0.53	0.43	0.40
7	0.54	0.44	0.42
資 料	厚生労働省, 九州経済産業局, 福岡県		

(6) 企業倒産件数

全国は、景気低迷の長期化で、小売業、サービス業が増加。一方、建設業は減少。九州では、福岡県以外は減少。福岡県では、負債1億円未満の倒産が増加。

(件)

年 月	全 国	前年比	九 州	前年比	福岡県	前年比
99 年	15,352	▲ 19.1	1,648	▲ 12.7	636	▲ 18.0
00 年	18,769	22.3	1,929	17.1	773	21.5
01 年	19,164	2.1	1,825	▲ 5.4	757	▲ 2.1
01. 8	1,544	▲ 5.7	146	▲ 24.4	55	▲ 16.7
9	1,592	0.4	173	10.2	64	0.0
10	1,843	11.4	194	18.3	90	26.8
11	1,813	15.8	155	10.7	69	13.1
12	1,532	2.6	174	27.0	61	32.6
02. 1	1,543	10.7	123	▲ 5.4	41	▲ 25.5
2	1,674	14.7	141	6.8	52	▲ 16.1
3	1,741	2.2	147	0.7	48	▲ 27.3
4	1,611	2.3	139	▲ 0.7	59	▲ 1.7
5	1,730	4.0	156	5.4	65	▲ 1.5
6	1,439	▲ 4.7	127	▲ 5.9	44	▲ 10.2
7	1,718	12.0	134	▲ 11.8	55	▲ 8.3
8	1,578	2.2	126	▲ 13.7	56	1.8
資 料	東京商工リサーチ (負債金額1千万以上)					

(7) 企業倒産負債金額

全国では、上場企業等で100億円を超える倒産が15件あり、総額が1兆円を超えた。九州、福岡県では200億円を超える倒産があり増加した。

(億円)

年 月	全 国	前年比	九 州	前年比	福岡県	前年比
99 年	136,214	▲ 0.9	3,195	▲ 52.6	1,541	▲ 60.4
00 年	238,850	75.3	7,327	129.3	4,380	184.3
01 年	165,196	▲ 30.8	12,844	75.3	3,254	▲ 25.7
01. 8	7,126	▲ 51.8	394	▲ 15.9	146	▲ 9.3
9	32,950	303.9	913	229.3	672	418.9
10	10,062	▲ 88.0	871	65.4	590	183.2
11	18,736	44.8	490	56.3	351	238.3
12	15,202	95.0	3,587	1,161.3	330	252.2
02. 1	10,433	1.8	370	0.4	185	▲ 21.0
2	12,535	10.5	649	▲ 82.5	107	▲ 65.2
3	20,796	▲ 15.3	384	▲ 51.1	177	15.6
4	11,032	12.8	2,343	817.6	745	612.5
5	13,353	32.9	379	▲ 35.9	126	4.9
6	6,736	4.9	455	90.0	355	258.1
7	11,617	33.2	525	▲ 17.0	312	113.7
8	10,947	53.6	426	8.2	292	99.8
資 料	東京商工リサーチ (負債金額1千万以上)					

金融関係指標

(1) 国内銀行預金残高

(十億円)

年 月	全国銀行	都市銀行	地方銀行	第二地銀	九 州	福 岡
01. 3	482,062	210,282	178,574	56,798	34,238	15,586
01.12	489,786	216,450	179,565	57,335	34,850	15,688
02. 1	488,120	219,118	176,285	55,826	34,221	15,416
2	493,075	222,930	176,679	55,774	34,415	15,532
3	507,281	230,892	181,385	55,990	34,973	15,763
4	524,647	253,666	180,726	55,683	35,415	15,976
5	509,303	238,537	180,179	55,371	35,224	15,910
6	507,649	233,302	182,906	56,174	35,888	16,198
7	503,498	232,474	179,320	55,492	35,138	15,866
前年比	4.4	10.1	0.6	▲ 2.3	2.3	2.3
資 料	日本銀行調査統計局					

(2) 国内銀行貸出金残高

(十億円)

年 月	全国銀行	都市銀行	地方銀行	第二地銀	九 州	福 岡
01. 3	456,965	213,351	135,742	46,593	26,562	15,275
01.12	448,223	207,117	136,204	45,125	27,875	14,856
02. 1	443,033	205,100	134,593	44,430	27,451	14,620
2	442,511	204,660	135,012	44,373	27,233	14,403
3	440,610	203,563	135,986	44,443	27,282	14,300
4	434,864	218,090	133,493	43,751	26,701	14,098
5	431,512	216,226	132,893	43,488	26,501	13,996
6	431,842	216,697	133,282	43,588	26,635	14,111
7	430,027	215,713	132,782	43,504	26,504	14,010
前年比	▲ 3.5	4.5	▲ 0.7	▲ 2.2	▲ 4.2	▲ 5.8
資 料	日本銀行調査統計局					

(3) 貸出約定平均金利(月末)

(年%)

年 月	全 国 (ストック)		
	都市銀行	地方銀行	第二銀行
01. 3	1.876	2.282	2.695
01.12	1.688	2.136	2.569
02. 1	1.681	2.134	2.570
2	1.680	2.120	2.565
3	1.676	2.115	2.554
4	1.669	2.106	2.554
5	1.669	2.105	2.557
6	1.649	2.113	2.567
7	1.646	2.112	2.566
資 料	日本銀行調査統計局		

(4) 新規貸出約定平均金利(月末)

(年%)

年 月	全 国	九州地銀
	(国内銀行)	(19行)
01. 3	1.595	2.013
01.12	1.619	2.065
02. 1	1.622	2.005
2	1.561	1.936
3	1.555	1.823
4	1.630	1.898
5	1.598	1.992
6	1.606	2.030
7	1.734	
資 料	日本銀行調査統計局、同福岡支店	

金利等の推移

%%

預金金利・貸出金利等の推移

実施年月	日付	公定歩合	銀行預金				貸出金利					参考				
			日付	普通預金	スーパー定期 (1年)	自由金利 定期 (1年)	短期 プライム (当行)	長期 プライム (みずほコーポ)	住宅ローン(当行)			住宅金融 公庫 (個人住宅)	日経平均 (年,月末)	外国為替 (年,月末)		
									新固定金利型					1ドル ＝円	1ユーロ ＝ドル	
95 年末		0.50		0.10	0.55	0.55	1.875	2.60	—	3.10	3.80	3.10	19,868	102.91	—	
96 "		0.50		0.10	0.25	0.35	1.875	2.50	—	3.00	3.70	3.10	19,361	115.98	—	
97 "		0.50		0.10	0.35	0.40	1.875	2.30	—	2.70	3.40	3.00	15,258	129.92	—	
98 "		0.50		0.10	0.20	0.25	1.875	2.20	—	2.70	3.15	2.20	13,842	115.20	—	
99. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12							(8)	2.90	—	2.90	3.55		14,499	115.98	1.1406	
									—				14,367	120.32	1.0991	
					0.15	0.20	(10)	2.60	—	2.80	3.45		16,327	119.99	1.0739	
						0.15	(9)	2.30	—	2.75		(26)	2.40	16,701	119.59	1.0612
							(11)	1.90	—	2.55	3.20		16,111	121.37	1.0459	
			14	0.05					—	2.35	3.10	(21)	2.50	17,529	120.87	1.0336
							(9)	2.10	—	2.60	3.40	(21)	2.60	17,861	115.27	1.0696
							(10)	2.40	—					17,436	110.19	1.0537
							(10)	2.30	—	2.80	3.60			17,605	105.66	1.0633
							(8)	2.20	—	2.60	3.40			17,942	104.89	1.0521
									—			(1)	2.80	18,558	102.42	1.0088
									—					18,934	102.07	1.0062
00. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12				0.12	0.12				—				19,539	106.90	0.9789	
									—			(7)	2.75	19,959	110.27	0.9662
									—			(13)	2.80	20,337	105.29	0.9576
									—	2.65		(10)	2.85	17,973	106.44	0.9199
							(10)	2.15	—	2.60	3.35	(19)	2.80	16,332	107.31	0.9293
									—	2.55	3.30	(8)	2.75	17,411	105.40	0.9577
									—	2.60				15,757	109.52	0.9232
			18	0.10	0.15	0.20	(10)	2.20	—			(25)	2.80	16,861	106.43	0.8928
							(8)	2.40	—	2.70	3.40			15,747	107.75	0.8805
							(10)	2.30	—			(16)	2.85	14,539	108.81	0.8410
							(10)	2.25	—					14,648	111.07	0.8614
							(8)	2.10	—	2.65	3.30	(7)	2.80	13,785	114.91	0.9292
01. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	13	0.35					(9)	2.05	—	2.55	3.20	(22)	2.55	13,843	116.38	0.9304
	1	0.25					(9)	1.90	—					12,883	116.44	0.9219
			26	0.02	0.07	0.07	(10)	1.85	2.25	2.40	3.05	(5)	2.45	13,934	124.06	0.9031
					0.05	0.05	(10)	1.75				(10)	2.60	13,262	119.06	0.8495
							(8)	1.60				(1)	2.55	12,969	124.27	0.8466
					0.04	0.04	(10)	1.55				(6)	2.50	11,860	124.79	0.8754
							(10)	1.65				(28)	2.60	10,713	118.92	0.9183
	19	0.10												9,774	119.29	0.9146
							(10)	1.70						10,366	121.84	0.9054
			5	0.01			(9)	1.65						10,655	123.98	0.8873
							(11)	1.85						10,542	131.47	0.8816
02. 1 2 3 4 5 6 7 8 9							(10)	2.00					9,997	132.94	0.8607	
							(8)	2.20				(19)	2.75	10,587	133.89	0.8649
			4	0.002	0.03	0.03	(8)	2.30						11,024	132.71	0.8721
							(10)	2.10				(5)	2.70	11,492	127.97	0.9034
														11,763	123.96	0.9371
							(11)	1.95				(3)	2.60	10,621	119.22	0.9929
												(10)	2.55	9,877	119.82	0.9799
							(9)	1.90						9,619	117.97	0.9850
							(10)	1.70								
02.9.18 現在		0.10		0.002	0.03	0.03	1.875		1.70	2.25	2.40	3.05	2.55	9,472	121.94	0.9722

(注) スーパー定期、大口定期は、第1営業日の金利。() は日付。日経平均は切り捨て。

